

館いきいきクラブ

会報 特別号

2023年 令和5年 6月

笑いも一番 健康一番

発行 2019年8月

正式名称

「沖野館町内いきいきクラブ」

会長・宮原徹司 090-2980-9508
発行・教養広報委員会

6月の暦 月名：水無月（みなづき） 1日：気象記念日 10日：時の記念日 19日：父の日 21日：夏至

コロナも五類とおとなり、マスクも付ける付けないは本人の判断とか？でも先週より患者は増加しています。憎きコロナに心緩めることなく、ウガイ、手洗い、人混みを避ける等、コロナの感染予防に十二分に努めましょう。😊

今月の行事

- 12日・沖老連：早朝ウォーキング、朝6時「市民センター」出発
- 6日・沖老連：パークゴルフ大会 in 矢本パークゴルフ場
- 23日・花植え：沖東小、沖野市民センター、集会所、沖野バス停
- 26日・いきいきクラブ：早朝ウォーキング、朝6時「市民センター」出発

5月14日：沖老連グラウンドゴルフ大会
23名参加
優勝・男性の部：武田鉄男さん
女性の部：佐藤千代さん
おめでとうございます。



5月の早朝ウォーキング
8日・29日両日とも雨で中止
残念でした。
6月はウォーキング出来ると良いですね



雑学 6月（水無月） 雨がたくさん降る季節なのに“水の無い月”って

変なのって思われますよね。「水無月」の“無”は“の”にあたる連体助詞ですので、

「水無月」は“水の月”ということになります。田植えが済み、田に水を張る必要が

あることから“水の月”→「水無月」と呼ばれるようになったよう

編集後記

会報特別号発刊・前館いきいきクラブの会長浦田さんが「会報・わかばやし」に投稿されましたが、ページオーバーになり「会報・わかばやし」に掲載されませんでしたので、この会報の裏ページに掲載しました。おゆるしください。 教養広報委員 宮原
マスク取る イケメン顔から・・・ 5類になり 9波が影で待っている？

号外

『わかばやし』の

更なる発展を祈る！

元沖野館町内会いきいきクラブ

会長 浦田 芳明

物件が「亘理町」に見つかり、2021年6月2日慌ただしく引っ越しして早、丸2年目を迎える頃となりました。

私が、教養広報委員会委員長に任命されたのは平成22年度で、会報は70号発行を間近に控えていた頃です。

※ 2020年1月15日・沖野いきいきクラブ恒例の新年会が開催されたなか、前年12月末、海外でCOVİD19なるインフルエンザのような風邪のような病気（日本の呼び名・新型コロナウイルス）が出現していました。

それが、日を重ねるにつれて全世界に広がり、日本では、マスクや、アルコール消毒液、ちり紙、トイレットペーパーなどが店頭から姿を消す等の騒ぎとなるなどで現在に至りました。老人クラブ十八番のグラウンドゴルフや、朝ウォーキングなども控えられるようになり、総会は役員だけでの総会と化す等々、クラブ運営が難しくなってきました。

※ そんな中、私事ではあります、拙宅の床下の湿気が強く床や、台所を改造しなければならないほどとなっていた時、移転要望

たのは、70号から、102号まででしたが、2020年7月には100周年記念号と言う大きい節目の祝賀版の発行と言うことになり、どのような編集をしたら良いのか悩んだことが蘇ります。

また、平成23年には3・11と言う大震災があり、「わかばやし」73号では、震災特集号としての大忙し発行となりましたが、皆さんから寄せられた原稿で難なく発行できましたこと、ここに感謝申し上げます。

※ 私の退任に際して、単位老人クラブ、地区老連、そして、若林区老連の教養広報委員会会長及び会報「わかばやし」の編集責任者の引継ぎなどが慌ただしく行われました。

会報が一番悩むのは、原稿の集まりなのです。原稿が有つての物種！！如何に優れた編集者でも、原稿が無ければ能力を發揮できません。会員皆さんのご協力があつてこそその会報です。

編集に関わって下さり、後押しを頂いた教養広報委員の皆さんに感謝申し上げます。

末筆になりましたが、若林区老人連&会報「わかばやし」の今後、更なるご発展を祈っております。